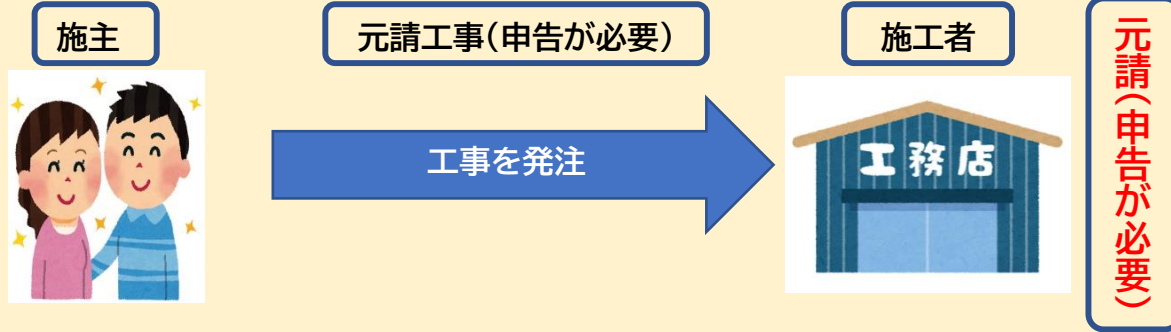


令和8年度 年度更新について(一括有期事業)

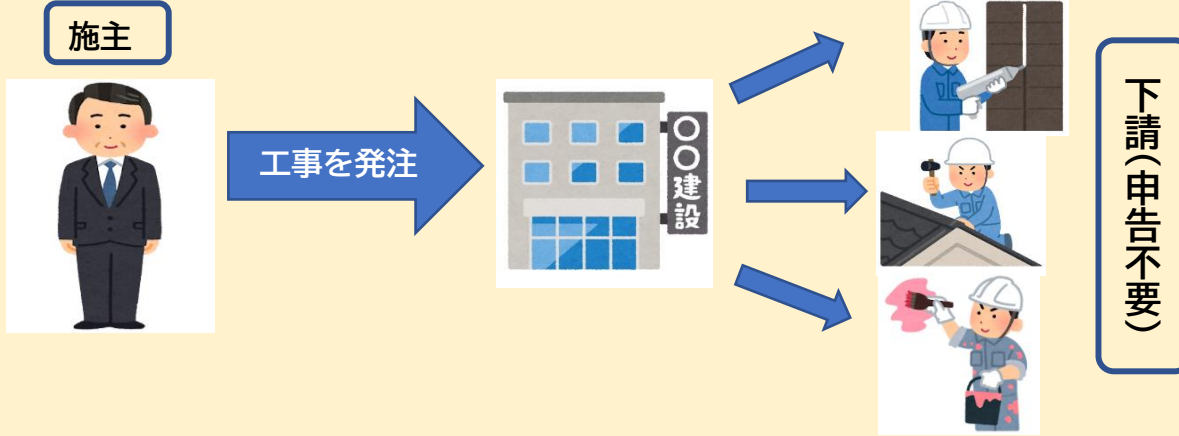
令和8年度の年度更新に係る申告について、次の①～④にご留意のうえ、報告してください。

①令和7年度中(令和7年4月1日から令和8年3月31日)に終了した元請工事を記入

○元請工事(施主(発注者から直接請け負った工事)



○下請工事(建設会社や工務店等から工事全体の一部を請け負った工事)



②消費税抜きの請負金額を記入

契約書等が消費税込みの金額となっている場合は、消費税抜きの金額を記入してください。
○消費税込みの金額から消費税抜きの金額の算出方法→「消費税込みの金額÷1.1」

③工事内容に変更があれば変更した内容を反映して記入

工事台帳、工事経歴書、総勘定元帳等関係書類により、請負代金の変更・追加、付帯工事、支給材、控除物等の有無を十分に確認し、算入漏れがないよう注意してください。
※注文者などからその事業に使用する工事用の資材などが支給されたり、機械器具等を貸与された場合、支給された価値相当額または機械器具等の損料相当額が請負代金に加算されます。

請負代金	+	請負代金に加算する額	-	請負代金から控除する額	=	請負金額
(契約金額・施主からの金銭給与)		(支給材の価格相当額+貸与物の賃貸料や損料相当額)		(下記(※)参照)		

※請負代金から控除する対象工事用物は「36機械装置の組立て又は据付けの事業」の機械装置のみです。

④工事の種類ごとに記入

工事の種類ごとに記入、できる限り詳しく記入してください。
(工事の内容により保険料率が異なります。)
【記入例:〇〇邸外壁改修工事、××邸内装工事など】

申告誤りにより、保険料の不足が確認された場合、不足分に保険料の追加納付や追徴金(保険料の10%)の納付手続きを行っていただく必要がありますので、本パンフレットをご一読いただき、適正な申告をお願いします。

裏面もご覧ください。

一括有期事業報告書(記入要領)

※確定保険年度中に終了した元請工事がない場合は、報告書の提出は必要ありません。
工事の開始時期ごとに分類して記入ください。

請負代金に係る消費税の取扱に注意ください。

様式第7号(第34条関係) (甲)

労働保険
一括有期事業報告書(建設の事業)

平成27年4月1日以降開始の工事の請負代金は消費税抜きです。

労働保険番号	事業場の所在地	事業の期間	① 請負金額の内訳				② 労務費率	③ 賃金総額
			④ 請負代金の額	⑤ 請負代金に 加算する額	⑥ 請負代金から 控除する額	⑦ 請負代金 (④+⑤-⑥) 円		
28100900005008	神戸市中央区 東川崎町△△△	7年5月10日から 7年10月31日まで	31,500,000			31,500,000	23	7,245,000
×	明石市大明石町 ○-○-○	7年5月1日から 8年1月31日まで	33,600,000			33,600,000	23	7,728,000
500万円未満の工事はまとめて記入することができます。								
事業の種類	35 建築事業(既設建築物設備工事業を除く)	計	65,100,000			65,100,000		14,973,000

前年度中(保険関係が消滅した日まで)に廃止又は終了があったそれぞれの事業の明細を上記のとおり報告します。

○年 ○月 ○日

必ず記入してください。(押印は不要で)

郵便番号(657 - ××××)
電話番号(078 - 861 - ××××)

住所 神戸市灘区大内通○-○-○

兵庫 労働局労働保険特別会計歳入徴収官 殿

事業主

氏名 ○×工務店 ○× ○○

(法人のときはその名称及び代表者の氏名)

[注意]

- ① 報告書の記載に当たっては、平成19年3月31日までに事業(工事)を開始したものと、同年4月1日以降に事業(工事)を開始したものとを別業とすること。
- ② 社会保険労務士記載欄は、この報告書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。

作成年月日・ 提出代行者・ 事務代理者の表示	氏名	電話番号
社会保険 労務士 記載欄		

様式第7号(第34条関係) (甲) [別紙]

平成27年4月1日以降開始の工事の請負代金は消費税抜きで

労働保険番号	事業場の所在地	事業の期間	① 請負金額の内訳				② 労務費率	③ 賃金総額
			④ 請負代金の額	⑤ 請負代金に 加算する額	⑥ 請負代金から 控除する額	⑦ 請負代金 (④+⑤-⑥) 円		
28100900005008	加古川市野口町良野○-○	7年9月1日から 7年10月31日まで	(5,250,000)			(5,250,000)	賃金で 算定	(800,000)
×	神戸市中央区○○ 町×-×-×	7年6月1日から 8年2月20日まで	105,000,000			105,000,000	23	24,150,000
事業の種類	38 既設建築物設備工事業	計	(5,250,000) 105,000,000			(5,250,000) 105,000,000		(800,000) 24,150,000

一括有期事業報告書(建設の事業)の書き方

- 令和7年度中に終了した一括有期対象事業(元請分)を事業の種類ごとにもれなく記入してください。
- 工事用の資材などを支給された場合や機械器具等貸与された場合には、支給されたものの価額相当額または機械器具等の損料相当額を「⑤ 請負代金に加算する額」に計上してください。
- 請負金額は、平成27年4月1日以降に開始した工事については消費税を除いた額を記入してください。
- 賃金で算定する工事は「⑦ 請負代金」欄、「⑤ 請負金額」欄には該当する請負金額を、「③ 賃金総額」欄には該当する賃金総額をカッコ書きしてください。

一括有期事業報告書(建設の事業)作成チェックポイント

- 元請工事で令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)に終了した工事がすべて記載されていますか？
- 下請工事を誤って記載していませんか？
- 令和7年3月31日以前に終了した工事を誤って申告していませんか？
- 事業の種類に誤りはありますか？
- 労務費率により保険料を算出する場合、請負金額から消費税が除かれていますか？